

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	小児・先天性心臓血管外科
2	診療科紹介	小児・先天性心臓血管外科は100人に1人生まれると言われる先天性心疾患の外科治療を行なっています。手術成績は日本のトップクラスです。また現在50万人を超えるといわれる成人先天性心疾患患者さんについても、成人先天性心疾患センターとして診療活動にあたっており、“小児・先天性心臓血管外科”としての役割を担当しています
3	臨床研修指導医	岡 徳彦（外科指導医、心臓血管外科修練指導者、小児心臓血管外科生涯育成プログラム Advanced-3指導医）
4	研修概要（特徴）	小児科、産婦人科、麻酔科、循環器内科などと連携し、あらゆる先天性心疾患について胎児診断を含む術前診断から、病態、外科治療方針、手術、術後管理を学ぶことができる。
5	研修内容（方略）	4名のスタッフからなる指導体制下で、チーム医療の一員として研修する。基本的な外科手技の習得はもちろんのこと、先天性心疾患手術に対する治療方針決定、手術、術後管理に参加する。
6	到達目標	(1)一般目標（GIO） 手術の基本的な知識と手技を理解し習得する。主要先天性心疾患の診断・治療・術後管理・予後を理解する。
		(2) 個別目標（SBO） 1）基本的な先天性心疾患については適切な手術方針を立てることができるようになる。 2）胸骨正中切開法、側開胸法の手順を理解し、実践する。3）人工心肺確立の手順を理解する。3）基本的な術後管理法について理解し、実践する。
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	PICUラウンド、手術
7-2	月曜日（午後）	手術、PICUラウンド、術後管理
7-3	火曜日（午前）	カンファレンス、PICUラウンド、心臓カテーテル見学
7-4	火曜日（午後）	病棟管理、PICUラウンド
7-5	水曜日（午前）	PICUラウンド、外来
7-6	水曜日（午後）	外来、PICUラウンド
7-7	木曜日（午前）	カンファレンス、PICUラウンド、手術
7-8	木曜日（午後）	手術、PICUラウンド、術後管理
7-9	金曜日（午前）	カンファレンス、PICUラウンド、外来
7-10	金曜日（午後）	外来、PICUラウンド
8	経験できる症例	心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、ファロー四徴症、両大血管右室起始症、房室中隔欠損症、完全大血管転位、単心室、三尖弁閉鎖症、左心低形成症候群など
9	指導医からのメッセージ	日本で唯一の大学併設型子ども病院という特徴を生かし、出生直後から成人期を迎えた患者さんまであらゆる年齢層の全ての先天性心疾患外科治療を学ぶことができます。手術によって心臓の構造を作りかえ、循環動態を正常に戻し、命の危険にさらされた患者さんを普通の生活に復帰させてあげることのできる魅力的な外科治療をぜひ学んでください。